

海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、海老名市自主防災組織育成指導要綱（以下次条において「育成指導要綱」という。）第18条に規定する自主防災組織の育成指導及び防災意識の高揚を図るため、自主防災組織が必要とする防災物品の整備事業に対し、予算の範囲内において補助金を交付することについて、海老名市補助金等の交付に関する規則（昭和58年規則第12号）に規定するもののほか、必要な事項を定める。

(補助対象者)

第2条 補助の対象となる者は、育成指導要綱第4条に規定する自治会を単位として結成された自主防災組織とする。

(補助事業等)

第3条 補助の対象となる事業は、自主防災組織が防災活動の用に供するもので、別表に定める防災物品（以下「補助対象防災物品」という。）の購入等に係る事業（以下「補助事業」という。）とする。

2 補助対象防災物品のうち、備蓄倉庫の設置に関する基準については、市長が別に定める。

(補助金の額)

第4条 補助金の額は、補助対象防災物品の購入等に係る費用の合計額の2分の1の額とし、10万円を限度とする。この場合において、1,000円未満の端数については、切り捨てるものとする。

(交付申請)

第5条 補助金の交付を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金交付申請書（第1号様式）に必要な書類を添付し、市長に提出しなければならない。

2 前項に規定する申請者は、当該自主防災組織の代表者とし、当該年度に1回の申請とする。

(交付決定等)

第6条 市長は、前条第1項に規定する申請書の提出があったときは、申請に係る書類等の審査をし、補助金を交付することが妥当と認めたときは、補助金の交付を決定するものとする。

2 市長は、前項に規定する補助金の交付を決定したときは、交付すべき補助金の額を決定し、海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金交付決定通知書（第2号様式）により申請者に通知するものとする。

(補助事業の変更)

第7条 補助金の交付を受けた者は、補助事業に変更が生じたときは、速やかに海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金変更申請書（第3号様式）に必要な書類を添付し、市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項の申請書の提出があったときは、申請に係る書類等を審査し、妥当と認めるときは、次のいずれかにより申請者に通知するものとする。

(1) 補助金の額に変更があるときは、変更すべき補助金の額を決定し、海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金変更交付決定通知書（第4号様式）により申請者に通知するものとする。

(2) 補助金の額に変更がないときは、その他の補助事業の変更に承認し、海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金変更承認通知書（第5号様式）により申請者に通知するものとする。

(補助事業の中止又は廃止)

第8条 補助金の交付を受けた者は、やむを得ない事情により、補助事業を中止し、又は廃止しようとするときは、海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金中止・廃止申請書（第6号様式）に必要な書類を添付し、市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項の申請書の提出があったときは、申請に係る書類等を審査し、補助事業を中止し、又は廃止することが妥当と認めたときは、補助事業の中止又は廃止を承認し、海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金中止・廃止承認通知書（

第7号様式)により申請者に通知するものとする。

(実績報告)

第9条 補助金の交付を受けた者は、補助事業が完了したとき（補助対象防災物品を整備したとき。）は、海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金実績報告書（第8号様式）に必要な書類を添付し、20日以内に市長に提出しなければならない。

(補助金の額の確定)

第10条 市長は、前条の報告書の提出があったときは、報告書等の審査により、交付すべき補助金の額を確定し、海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金確定通知書（第9号様式）により報告者に通知するものとする。

(委任)

第11条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和3年4月1日から施行する。

《平成10年4月1日・制定》

《平成15年4月1日・一部改正》

《平成18年4月1日・全部改正》

《平成24年4月1日・一部改正》

《平成27年4月1日・一部改正》

《平成28年4月1日・一部改正》

《平成28年9月30日・一部改正》

《平成29年4月1日・全部改正》

《平成30年4月1日・一部改正》

《令和2年4月1日・一部改正》

《令和3年4月1日・一部改正》

別表（第3条関係）

補助対象防災物品一覧表

区分	防災物品
情報収集伝達物品	トランシーバー
	トランジスタラジオ
初期消火物品	消火器
	格納箱
	消火薬剤
	バケツ
救出物品	てこ棒
	はしご
	脚立
	ジャッキ
	掛矢
	ショベル
	つるはし
	ハンマー
	運搬具
	ロープ
救護物品	担架
	毛布
	救急セット（医薬品等を含む。）
避難誘導物品	メガホン
	ライト
給食給水物品	給食用釜
	ポリタンク
	備蓄用飲料水
	備蓄用食料
その他の物品	備蓄倉庫
	ヘルメット
	土のう袋
	防水シート
	テント
	発電機
	感震ブレーカー
その他市長が特に認めたもの	

備考 補助対象防災物品の購入に係る費用のほか、自主防災組織名等の印字及び建築確認申請等の費用も補助事業に含む。

第1号様式（第5条関係）

_____年____月____日

海老名市長 殿

自主防災組織名 _____自治会 自主防災組織

住 所 _____

代 表 者 名 自主防災隊長 _____

海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金交付申請書

_____年度海老名市自主防災組織防災物品整備事業について、下記のとおり補助金の交付を受けたいので申請します。

記

- 1 自主防災組織名 _____自治会 自主防災組織
- 2 目的・内容 自主防災組織の活動に必要な防災物品の充実を図る。
- 3 着手・完了予定日 交付決定通知日から_____年____月____日まで
- 4 補助金交付申請額 金_____円
- 5 効 果 自主防災組織の充実強化及び防災意識の高揚が図れる。
- 6 内 訳

（記入欄が足りない場合は、任意様式に記入し、添付してください。）

防災物品名	数量	単価	金額
		円	円
		円	円
		円	円

7 保管場所等

（記入欄が足りない場合は、任意様式に記入し、添付してください。）

名称	所在地
	海老名市
	海老名市
	海老名市

8 収入・支出計画

収入		支出	
科目	予算額	科目	予算額
自主防災組織負担金	円	防災物品費	円
市補助金	円		
合計	円	合計	円

第2号様式（第6条関係）

海危収第 号
年 月 日

自治会 自主防災組織
自主防災隊長 様

海老名市長

海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金交付決定通知書

年 月 日付けで申請のありました海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金の交付については、海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金交付要綱第6条第1項の規定により下記のとおり決定しましたので通知します。

記

1 補助金交付決定額 金 円

2 補助条件

- (1) この補助金の対象となる事業は、海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金交付要綱（以下(5)において「要綱」という。）第3条に規定する補助事業とする。
- (2) 補助事業の内容に変更が生じるときは、市長に変更の申請をすること。
- (3) やむを得ない事情により、補助事業を中止し、又は廃止しようとするときは、市長に中止又は廃止の申請をすること。
- (4) この補助金を他の用途に使用したとき又は交付条件、法令若しくはこれらに基づく市長の指示若しくは命令に違反したときは、この補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消し、補助金の返還を命ずることができる。
- (5) その他規則及び要綱の定めるところに従うこと。

第3号様式（第7条関係）

_____年____月____日

海老名市長 殿

自主防災組織名 _____自治会 自主防災組織

住 所 _____

代 表 者 名 自主防災隊長 _____

海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金変更申請書

_____年____月____日付け海危収第_____号をもって交付決定を受けました補助金について、下記のとおり補助事業の内容を変更しましたので申請します。

記

該当する□に✓印を付し、変更のある場合は、該当する箇所に記入してください。

1 補助金の額

□変更なし □変更あり 交付決定額 金_____円
変 更 後 金_____円

2 変更後の内訳

(1) 防災物品名等 □変更なし □変更あり

(記入欄が足りない場合は、任意様式に記入し、添付してください。)

防災物品名	数量	単価	金額
		円	円
		円	円
		円	円

(2) 収入・支出計画 □変更なし □変更あり

収入		支出	
科目	予算額	科目	予算額
自主防災組織負担金	円	防災物品費	円
市補助金	円		
合計	円	合計	円

3 完了予定日

□変更なし □変更あり 完了予定日 _____年____月____日
変 更 後 _____年____月____日

第4号様式（第7条関係）

海危収第 号
年 月 日

自治会 自主防災組織
自主防災隊長 様

海老名市長

海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金変更交付決定通知書

年 月 日付けで申請のありました海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金の変更については、海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金交付要綱第7条第2項第1号の規定により下記のとおり決定しましたので通知します。

記

1 補助金の額

- (1) 変更交付決定額 金 円
(2) 既交付決定額 金 円
(3) 増 減 額 金 円

2 収入・支出計画

	収入		支出	
	科目	予算額	科目	予算額
変更後	自治会負担金	円	防災物品費	円
	市補助金	円		
変更前	自治会負担金	円	防災物品費	円
	市補助金	円		

3 完了予定日

☐変更なし ☐変更あり 変更完了予定日 年 月 日
完 了 予 定 日 年 月 日

第5号様式（第7条関係）

海危収第 号

年 月 日

自治会 自主防災組織

自主防災隊長 様

海老名市長

海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金変更承認通知書

年 月 日付けで申請のありました海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金の変更については、海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金交付要綱第7条第2項第2号の規定に基づき、承認しましたので通知します。

第6号様式（第8条関係）

_____年____月____日

海老名市長 殿

自主防災組織名 _____自治会 自主防災組織

住 所 _____

代 表 者 名 自主防災隊長 _____

海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金中止・廃止申請書

_____年____月____日付け海危収第_____号をもって交付決定を受けました補助金について、下記のとおり補助事業を中止・廃止したいので申請します。

記

1 補助事業の中止・廃止の理由等

2 添付書類

第7号様式（第8条関係）

海危収第 号

年 月 日

自治会 自主防災組織

自主防災隊長 様

海老名市長

海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金中止・廃止承認通知書

年 月 日付けで申請のありました海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金の中止・廃止については、海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金交付要綱第8条第2項の規定に基づき、承認しましたので通知します。

記

- ## 1 補助事業中止・廃止の内容

- ## 2 補助事業中止・廃止の条件

第8号様式（第9条関係）

_____年____月____日

海老名市長 殿

自主防災組織名 _____自治会 自主防災組織

住 所 _____

代 表 者 名 自主防災隊長 _____

海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金実績報告書

_____年____月____日付け海危収第_____号をもって交付決定を受けました補助金について、下記のとおり報告します。

記

- 1 自主防災組織名 _____自治会 自主防災組織
- 2 目的・内容 自主防災組織の活動に必要な防災物品の充実を図る。
- 3 着手・完了期日 交付決定通知日から_____年____月____日まで
- 4 補助金交付決定額 金_____円
- 5 効果 自主防災組織の充実強化及び防災意識の高揚が図れた。
- 6 内 訳

（記入欄が足りない場合は、任意様式に記入し、添付してください。）

防災物品名	数量	単価	金額	備考
		円	円	
		円	円	
		円	円	

7 防災物品の保管場所等

（記入欄が足りない場合は、任意様式に記入し、添付してください。）

防災物品名	数量	保管場所等

8 収支精算

(1) 収入

科目	予算額	精算額	比較増減
自主防災組織負担金	円	円	円
市補助金	円	円	円
合計	円	円	円

(2) 支出

科目	予算額	精算額	比較増減
自主防災組織負担金	円	円	円
市補助金	円	円	円
合計	円	円	円

9 領収書、防災物品の写真及び検査済証（建築確認申請実施時のみ）添付箇所

第9号様式（第10条関係）

海危収第 号

年 月 日

自治会 自主防災組織

自主防災隊長 様

海老名市長

海老名市自主防災組織防災物品整備事業補助金確定通知書

年 月 日付け海危収第 号をもって交付決定しました、海老名市自主
防災組織防災物品整備事業補助金の額については、海老名市補助金等の交付に関する
規則（昭和58年規則第12号）により、下記のとおり確定しましたので通知します。

記

補助金確定額 金 円